



朱色鮮やかに咲きほこる彼岸花街道

第2回ふるさと彼岸花祭りを開催

第2回ふるさと彼岸花祭りが9月26日から3日間、寺中地区の木山川沿い町道で開催され多くの観光客で賑わいました。この祭りは、ふるさとを守る会(光永保行会長)が主催。朱色鮮やかに咲きほこる第2平田橋から三竹橋までの彼岸花街道では、地元農産物販売、スケッチ大会、ウォーキングが同時に行われました。

初日に行われたスケッチ大会には、津森小学校の児童89人が参加。児童たちは爽やかな秋空のもと、クレヨンや絵の具を使って彼岸花を描きました。



彼岸花街道でスケッチする津森小学校の児童たち



例月出納検査に臨む濱田監査員(議会棟監査委員室)

住民の目線で行財政の執行を監査

全国町村監査功労者表彰を受賞

東京都港区のメルパルクホール東京で10月2日、全国町村監査功労者表彰が行われ、濱田義紀代表監査員(同日欠席)が表彰を受けました。同表彰は町村監査事務に7年以上従事し尽力した監査委員の功績をたたえるもので、全国で102人の監査員が表彰を受けました。

濱田代表監査員は平成18年12月23日から町の監査員を務め、現在2期目。今回の表彰に「これからも町民の代表として、町行財政が適切に執行されているか、しっかり監査したい」と話してくれました。

みごとな花火 一瞬を逃さず撮影

第42回益城町みんなの夏祭り「花火」写真コンテスト

交流情報センターミナテラスで10月4日、花火写真コンテストの表彰式があり、受賞者3人が出席し西村町長から表彰状と記念品を受け取りました。

受賞者は、最優秀賞に福永亮二さん(熊本市)、優秀賞に木下保行さん(熊本市)と平野誉拓さん(氷川町)。

最優秀賞を受賞した福永さんは「鼓の形をした珍しい花火が撮影できた。花火の撮影は、その一瞬が一期一会。評価されて嬉しい」と受賞の喜びを語ってくれました。



表彰式で最優秀賞を西村町長から受け取る福永さん

今月の輝く笑顔

